

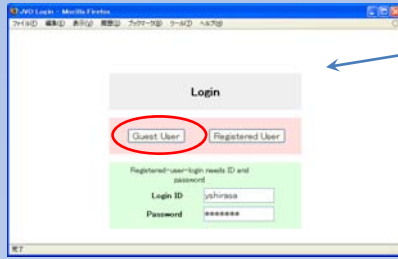
JVO の研究開発 (公開システムのデモンストレーション)



○白崎裕治、田中昌宏、大石雅寿、水本好彦、川野元聡、大江将史(国立天文台)、
 本田敏志(ぐんま天文台)、安田直樹(東大宇宙線研)、増永良文(青山学院大)、
 石原康秀、堤純平、町田吉弘(富士通)、中本啓之、小林佑介、坂本道人(セック)



Japanese Virtual Observatory (JVO) は世界中の天文データサービスへのポータルサイトです。JVO システムにアクセスしそこからデータ検索を実行することで、世界中の様々な天文データベースに対し本システムが自動的にアクセスし、データを簡単に取得することができます。JVO システムは天文データ検索機能のほか、取得したカタログデータ から天体の HR 図などを簡単に作図する機能や、取得した画像データや スペクトルデータの閲覧ならびにそれらに対する解析機能を持ちます。さらには、すばる望遠鏡データについてリダクション済みデータの取得や再リダクション機能も提供し、すばるのデータを利用したことのない 初心者でも簡単にすばるのデータを利用できる機能の充実を図っています。2008年3月より JVO システムはこれまでの試験公開版から本公開版へと 移行し、ユーザ登録の受付も開始しています。 <http://jvo.nao.ac.jp/portal> において利用可能です。



ログイン画面

まずはゲストユーザでログインしてください。ユーザ登録を希望する方は、ログイン後のトップページからユーザ登録ページへお進みください。

登録ユーザとゲストユーザの違いについて

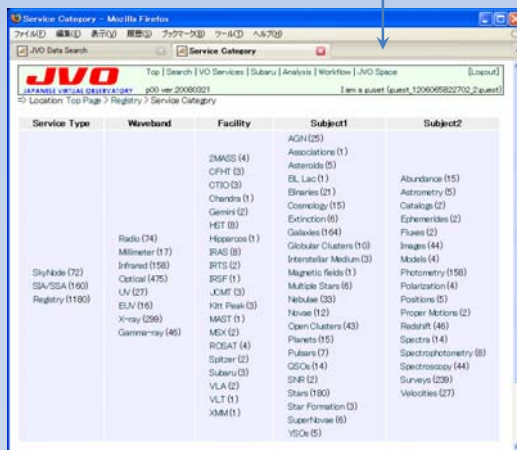
登録ユーザは検索結果を JVO システム上に保存しておくことができます。また、すばるデータのデータリダクションサービスを利用することができます。その他の大部分の機能はゲストユーザでも利用できます。

JVOポータルトップページ
 様々な機能へのリンクがカテゴリ分けされています。ユーザ登録を希望される方は、左帯の **“Registration”** リンクをクリックしてください。



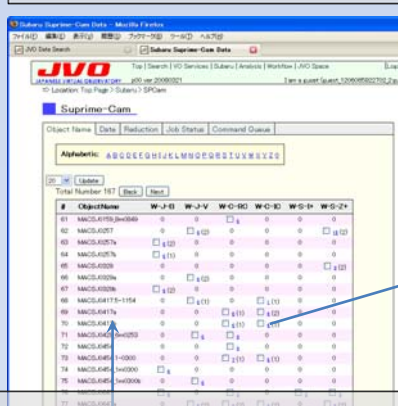
VOサービス検索画面へのリンク

3つの検索用インターフェイスが用意されています。キーワード検索、カテゴリ検索等により、世界中で公開されている VO データサービスを検索することができます。



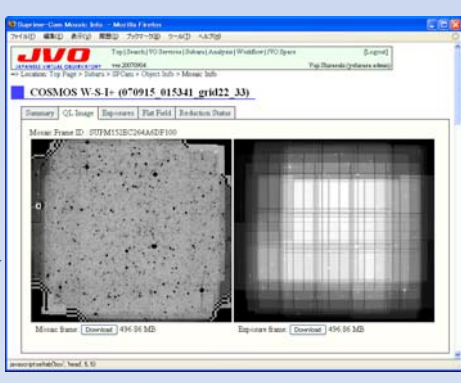
データ検索画面へのリンク
 5つの検索用インターフェイスが用意されています。初心者マークで示されるページの利用をお勧めします。「Quick Search」ではJVO内部のデータベースを検索可能です。TWO MASS, SDSS, AGN, GRB のカタログが登録されています。その他の検索ページでは、各国の VO サービスへの検索インターフェイスも用意されています。

質問・要望の受けつけ
 こちらのアドレスまでお寄せください。
help_desk@jvo.nao.ac.jp



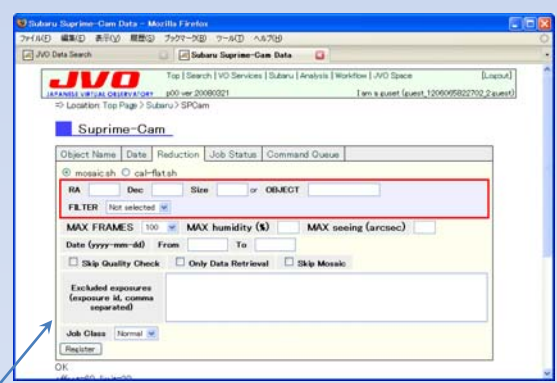
すばるデータの検索

すばる望遠鏡の処理済みデータを簡単に検索することができます。現在 SuprimeCam と HDS のデータが取得できます。



すばるデータのリダクション

簡単な条件指定を行うだけで生データからリダクションを行い、モザイク画像を作成することが可能です。大量の生データをダウンロードする必要がありません。



JVOポータルサービスの公開を <http://jvo.nao.ac.jp/portal> にて行っています。ぜひお試しください。質問・要望等お問い合わせは下記のアドレスまでお願いします。現在ユーザ登録の受け付けを随時行っています。

help_desk@jvo.nao.ac.jp

JVO解析システム

すばるデータのリダクションを行う解析システムはXeon 3GHz 48 コアで構成されています。1コアあたりのメモリは 4GB です。ユーザによるジョブ実行要求は空いているサーバに自動的に振り分けられます。一度に投入可能なジョブ数に制限は設けていませんが、大量にジョブを発行した場合実行優先順位が低くなる場合があります。計算時間はモザイクするフレーム数によりますが、120枚で2時間半です。